

1. これからはじめる防災対策・9
～大掃除と防災～

●大掃除は防災対策をはじめる好機

年末といえば大掃除ですね。

普段、掃除しないような家具の下や後ろをキレイにということので大きな家具を動かすこともあるのではないのでしょうか。

それは家具転倒防止対策を行う絶好のチャンスともいえます。この機を逃さず取り組んでみましょう。

●家具転倒防止対策の進め方

家具転倒防止対策とは、

家具や電化製品などが転倒、落下、移動するのを防ぐことです。

L字金具などの専用器具を使って家具等を壁などに固定します。

その際に、

1. 家具の設置の必要性

2. 家具の種類

3. 家具のレイアウト

この3点を考えてから、家具を固定しましょう。

例えば、寝室には、家具を置かないのがベストですが、家具を置く場合は背の低い家具にするのがベターな選択となります。

また、万が一、専用の器具がはずれても寝ている場所に倒れてこないように配置することで部屋の安全性をより高めることができます。

●便利ツールの紹介

家具を壁に固定するときに困るのが、どこに柱があるかわからないことです。

最近の住宅では柱が見えません。

そんな時に便利なのが、『下地センサー』です。

ホームセンターなどで購入できます。

センサーを壁に沿って動かすと、

隠れて見えない下地（柱）の位置を示してくれるので、

わが家では子どもが面白がって下地探しを手伝ってくれます。

●窓の防災対策

大掃除では、普段できない窓拭きを行うご家庭も多いでしょう。

そこで、窓ガラスの防災対策にも取り組みましょう。

キレイになった窓ガラスに飛散防止フィルムを貼ることによって、地震、竜巻や台風などによる衝撃で割れたガラス片が飛び散るのを防ぎます。

防災対策だけでなく防犯対策としても役立ちます。

大掃除のときに、家具転倒防止対策やガラス飛散防止対策を行い、
新年を気持ちよく、そして“安心して”迎えましょう。

(一財) 防災教育推進協会 笠間 正弘